



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第103号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報編集委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

平成30年度各会計予算

総額 **66億1,020万1千円**

一般会計 **53億7,638万5千円**

～富樫直敏氏を予算審査特別委員長に選任し、平成30年3月12日～13日の審査の結果、原案のどおり可決しました～

平成30年度 予算審査特別委員会 (抜粋)

一般会計 (歳出)

《総務費》

齋賀委員 ラジオ放送がよく聞こえないので、遠別民放ラジオ中継局の機器更新について検討してほしい。

山下係長

幌延町と中川町が特に悪いと言われている。認可されている出力が決まっております。施設を増強することも難しい状況にあることから、これ以上の向上は見込めないと考えている。

西澤委員

秘境駅の里ほろのべ推進事業が予算計上されていないが、その理由は。

角山主幹

秘境駅を含めた鉄道関連事業は、1つの観光コンテンツとして成り得るという考えの下、鉄道ファン以外の方にも本町の取り組みをわかってもらえるように、名林公園まつりの事業予算へ移行している。

高橋委員

バイオマス都市構想を作成するにあたり、個別型か集中型かを決めなくても作成できるのか。

角山主幹

幌延町は飼育頭



糠南駅

数が百頭規模の酪農家が多い中、どういう方法をとれば、導入できるのかを示すことが本町の特徴となる。どちらかに決める必要はないと思っている。

齋賀委員

地域振興計画推進業務は、何を得れば達成したと思われるか。

角山主幹

平成29年度に実施したことを踏まえ、どの程度のものでどういった体制で実施できるのか検討していきたい。

無量谷委員

総合行政システムの機器更新について、本町単独の事業なのか。他

町村との共同事業なのか。また、リース等の検討はしたのか。

村上主幹

現在、国からは、自治体クラウド等の検討を言われているが、単独での機器更新になる。また、リースの利息等もかかるというところで、単年度での購入を決めた。

《民生費》

高橋委員

新生活生活応援事業の補助上限額が上がっているが、その理由は。

村上主幹

国の補助基準額が増額になったため、町の基準もそれに合わせて6万円アップの30万円とした。

齋賀委員

常任委員会で報告のあった、ホームヘルプサービス支援事業において新たなサービスは提供されているのか。

村上主幹

介助支援等の新たなサービスは、平成29年度から始まっているが、対象者が、ヘルパー利用者のみなので、今後の利用可能な方の拡大について、社会福祉協議会と協議を進めている。

西澤委員

出産祝金の当初